

Digital
Knowledge



KnowledgeDeliver 5.1 / KnowledgeClassroom 1.1 バージョンアップのご紹介

1. バージョンアップのお知らせ
2. 強化ポイント別機能紹介

2011年2月15日
デジタル・ナレッジ サポートセンタ



キャリアニング専門ソリューションベンダー
株式会社 デジタル・ナレッジ

KnowledgeDeliver 5.1 / KnowledgeClassroom 1.1 バージョンアップのお知らせ

1. 現バージョン(KnowledgeDeliver5およびKnowledgeClassroom1)のマイナーバージョンアップ版をKnowledgeDeliver 5.1、KnowledgeClassroom1.1として2011年3月にリリース予定です。
2. 保守契約を締結していただいているお客様にはマイナーバージョンアップ版のアップデートを無償にて提供致します。
3. アップデータのインストール / 適用作業は含まれません。弊社にて行う場合には費用が発生しますので、詳細は営業担当までご相談ください。
4. ご利用のシステムにカスタマイズいただいた場合、そのままではアップデートできず別途システム修正開発が必要な場合があります。ご依頼の際は個別見積もりとなります。詳細は営業担当までご相談ください。
5. バージョンアップは年4回程度実施します。

強化ポイント : Push型ラーニング

新着情報やディスカッションの発言などの更新情報をメール等でお伝えします。これにより、受講者がアクションを起こさなくても、定期的にシステムが自動で情報をPushしてくるため、モチベーション維持や学習率の引き上げに役立ちます。

【実装予定機能】

KC

情報更新を通知するウォッチ機能の追加

- ディスカッションの新規発言を通知するかどうか受講者が選択できます。
- 受講者のクラス画面にて更新情報を表示します。

KC

情報更新を通知メールとして配信

- 上記ウォッチ機能が有効な場合、更新情報を受講者にメールにて通知します。これにより受講者はeラーニングにログインすることなく更新情報を確認できます。メールサーバが別途必要。

KC

通知メールから該当機能へ簡単アクセス

- 通知メール本文に記載されたURLから直接指定された学習画面にアクセスできるため、学習への誘導がスムーズに行えます。

強化ポイント : 指導のための分析強化

指導を行う上で、各受講者や全体の進捗や学習状況を確認するのは大事なポイントです。今回のバージョンアップでは、運用者がクラス全体の進捗率や単元/分野ごとの状況を把握できるよう分析機能を強化します。

【実装予定機能】

KD

受講者別受講状況画面に平均・最高・最低スコアを追加表示

- 運用者が、単元/分野ごとの合格率・平均・最高・最低の受講時間・点数分布を確認できる機能を追加します。

KD

教科別受講状況画面にクラス進捗率を追加表示

- 運用者が、教科ごとの進捗率だけでなく、クラス全体の進捗率も把握できる機能を追加します。

強化ポイント : きめ細やかな学習設計

学習コンテンツを受講者に配信する際に、よりきめ細かい設定を可能にしました。これにより、運用設計者の意図をより細かくシステムに反映することができ、従来より円滑な運用を行うことができます。

【実装予定機能】

KD

閲覧可能期間の設定

- 運用者が受講コンテンツの閲覧可能期間を日付単位で設定できます。従来の科目単位での日付指定に加え、目次でも日時設定できることから、より細かい運用設計を行えます。

KD

テストの解説にテキストコンテンツを指定

- 従来は文字のみだったテストの解説文に、音声や動画を利用したテキストコンテンツを指定することができます。

KD

単元トップ画面の機能充実

- 目次から学習コンテンツを選択時に表示される「単元トップ画面」の表示 / 非表示を教科作成機能で設定できます。
- 「単元トップ画面」に任意のファイルが添付できます。学習前の確認事項の告知などの情報提供にご利用いただけます。

強化ポイント : 指導の効率化

指導者の日々の業務は多岐にわたります。受講者からの問い合わせの対応、レポートやプレゼンの採点、学習進捗の把握など、これらを漏れなく無駄なく効率的行う必要があります。バージョンアップにより、指導者が今行うべき指導項目を一目で把握できるようになります。

【実装予定機能】

KD

指導コックピットガジェットの追加

KC

- クラス運用者に、現時点で指導をする必要のあるレポート採点、プレゼン採点、解答必要質問などの項目をまとめて表示する「指導コックピットガジェット」を提供します。
- 「指導コックピットガジェット」は、クラス運用者がログイン直後の画面に表示されます。
- 「指導コックピットガジェット」から情報を閲覧できるだけでなく、各対応画面へ直接移動し対応指導を行う事もできます。

強化ポイント : 受講環境の拡充

従来、インターネット接続されたパソコンからの受講にのみ対応してましたが、パソコン以外のAndroid端末や携帯電話に対応すると共に、オフライン環境下での受講もサポートします。

【実装予定機能】

KD

Android端末に対応 **オプション**

- Android OS(2.2 Froyo以上)にてKnowledgeDeliverとKnowledgeClassroomの受講者機能に対応しています。

KC

KC

携帯電話に対応 **オプション**

- 携帯電話からKnowledgeClassroomの受講者機能に対応しています。

KD

オフライン受講環境の提供 (Windows版 / iPad版) **オプション**

- インターネットの常時接続ができない環境(オフライン)でKnowledgeDeliverの学習機能の一部をご利用いただけます。
- オフラインでの学習履歴等を保持し、インターネット接続時に同期することで、学習履歴等の情報をサーバシステムにアップします。
- さらに同期時に最新の学習教材をダウンロードします。
- WindowsアプリケーションおよびiPadアプリケーションとして提供します。

強化ポイント : 利便性の向上

その他、各種利便性の向上のための機能を追加します。

【実装予定機能】

KD

コンテンツの差替に対応

- 教材製作者が一度作成したコンテンツを、受講者の履歴に影響を与ることなく新たなコンテンツに差し替える事ができます。

KD

受講期間終了後に自身の学習活動が閲覧可能に

KC

- 従来、受講者は受講期間終了後にその教科を閲覧することができませんでしたが、受講期間終了後でも自身の学習活動を閲覧する事ができます。

お問い合わせ先

本資料に関するお問い合わせは、
ご担当の営業 もしくは
下記サポートセンターまでご連絡ください。

株式会社デジタル・ナレッジ サポートセンター

Tel: 03-5206-5888

E-mail: support@study.jp